

会議名	令和6（2024）年度第1回男女平等参画審議会	作成日	2024/08/02
		作成者	企画経営課
日時	令和6年8月1日（木）18:00-20:00	場所	大研修室 オンライン
出席者	<p>【委員】 荻田会長、渥美副会長、福島委員、今村委員、竹野委員、岩本委員、牧野委員、大黒委員、中川委員、田中委員、南委員、瀬尾委員</p> <p>【市（企画部企画経営課）】 石坂部長、丸山担当部長、中塚副主幹、山際、堀江</p> <p>【市（関係各課）】 田中調担部長（総務部）、清水調担部長（子ども政策部）、黒木課長（生活経済課）、菊水課長補佐（健康推進課）、嶋末課長（子育て支援課）、福島課長（指導課）</p>		
欠席者	木下委員、河西委員		
議題	<p>(1) 男女平等参画のための三鷹市行動計画 2022（第2次改定）取り組み状況（令和元（2019）年～令和5（2023）年度）について（資料1）</p> <p>(2) 「男女及び多様な性の平等参画のための三鷹市行動計画 2027（仮称）」の策定に向けた考え方について（資料2～4）</p> <p>(3) 「こころの相談事業」実績報告について（資料5）</p> <p>(4) 性的マイノリティに関する施策の取組状況について（三鷹市パートナーシップ宣誓制度／みたかSOGI相談（性の多様性に関する相談））（資料6、7）</p>		
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・（資料1）男女平等参画のための三鷹市行動計画 2022（第2次改定）取り組み状況（令和元（2019）年～令和5（2023）年度）</li> <li>・（資料2）「男女及び多様な性の平等参画のための三鷹市行動計画 2027（仮称）」の策定に向けた考え方について</li> <li>・（資料3）新計画の体系（案）</li> <li>・（資料4）他市区町村との目標施策の比較（新計画）</li> <li>・（資料5）令和5（2023）年度こころの相談事業報告書 統計（女性／男性／ダイヤル）</li> <li>・（資料6）性的マイノリティに関する施策の取組状況について</li> <li>・（資料7）みたかSOGI相談（性の多様性に関する相談）チラシ</li> <li>・前回会議録</li> <li>・委員名簿</li> <li>・席次表（会場出席者のみ）</li> </ul>		
決定事項	次回会議は、8月26日（月）午後6時～7時30分で決定		
	<b>意見・質問・要対応事項</b>	<b>市の対応</b>	
議事(1)	女性交流室の活用方法、名称変更、あり方を検討。（田中委員、牧野委員）	□今後、計画策定のプロセスを通して検討していく。	
	男女平等参画相談の利用件数の低さ。制度のつくりを見直すべき。（田中委員）		
	女性センターには多くの声が集まる。地域のミクロな声を集めることが重要。（牧野委員）		
	（市民満足度調査結果を受け）目標値の達成には、もっと踏み込んだ調査にすべき。（中川委員）	□4年に1度の市民満足度調査の中で実施しており、対応は困難。	
	No.65の有休取得率。民間では罰則対象となるくらい良くない数値。他市との比較資料を希望。（渥美委員）	□可能な範囲で、内容を説明する。	
	超過勤務時間について、他市との比較データを希望。（渥美委員）		
男性育休の捉え方が法改正前と改正後とで異なる。男性育休は単純に育休取得者をカウントするのではなく、出生時育児休業給付金を受けている育休取得者の割合を示した方が良い。（渥美委員）			
議事(2)	これからの4年間を見据えた新規の施策を盛り込んで欲しい（特にデジタル化）。他市との情報共有を（府中市等）。（8年前と同じ）（岩本委員）	□考え方に反映。府中市ヒアリング済。	
	「働きやすい」の表記だけでなく、「働き甲斐のある」という	□国（厚労省）の方針を	

	表現を足すように。(渥美委員) 3(4) リプロダクティブ・ヘルス / ライツ (性と生殖に関する健康と権利) が入っていない。包括的性教育を入れて欲しい。(田中委員)	確認し、考え方に反映。 <input type="checkbox"/> 教育委員会、子ども政策部に確認しながら、新計画策定のプロセスを通して検討。
議事(3)	こころの相談で、相談者がどこで事業を知ったか、アンケートをとって欲しい。(牧野委員)	<input type="checkbox"/> カウンセラーと調整して対応。
議事(4)	三鷹市のパートナーシップ宣誓制度は、都内他自治体と比べ、使い勝手が良いということをPRすべき。(渥美委員)	<input type="checkbox"/> 市HP等で対応。
	人口統計で、三鷹市は若年女性の流入が多く、その後流出しない稀有な都市。近隣との比較データをぜひ出した方が良い。(渥美委員) 参照) 2024年4月24日に人口戦略会議から最新のデータに基づき公表された地方消滅可能性のレポート	<input type="checkbox"/> 概要版を資料として提出する。考え方に反映。
その他	差替え版の資料は、変更箇所がわかるよう修正履歴を残すか明示して欲しい。(田中委員)	<input type="checkbox"/> 次回より対応。